

2018年 名古屋市街地
SAVSを活用した相乗りタクシー
実証実験レポート

2018/3/31

株式会社未来シェア ・ 公立はこだて未来大学

目次

1. 実験の目的
2. 実験方針
3. 実験概要
4. 実験エリア
5. アプリ画面イメージ
6. 実験結果データ
7. 実験終了後アンケート結果



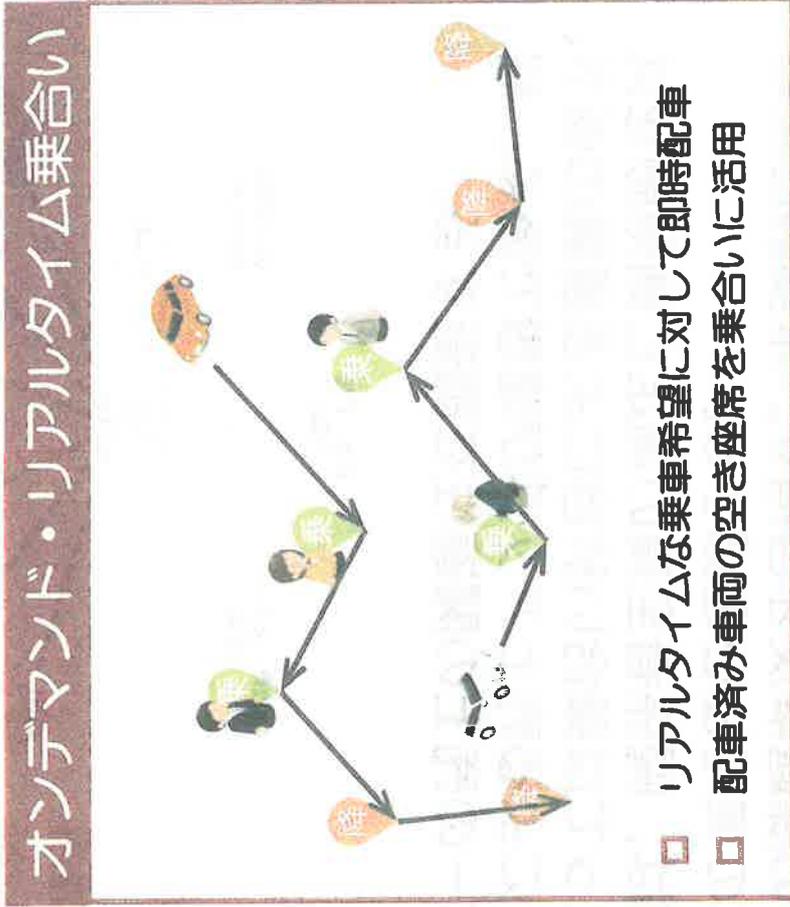
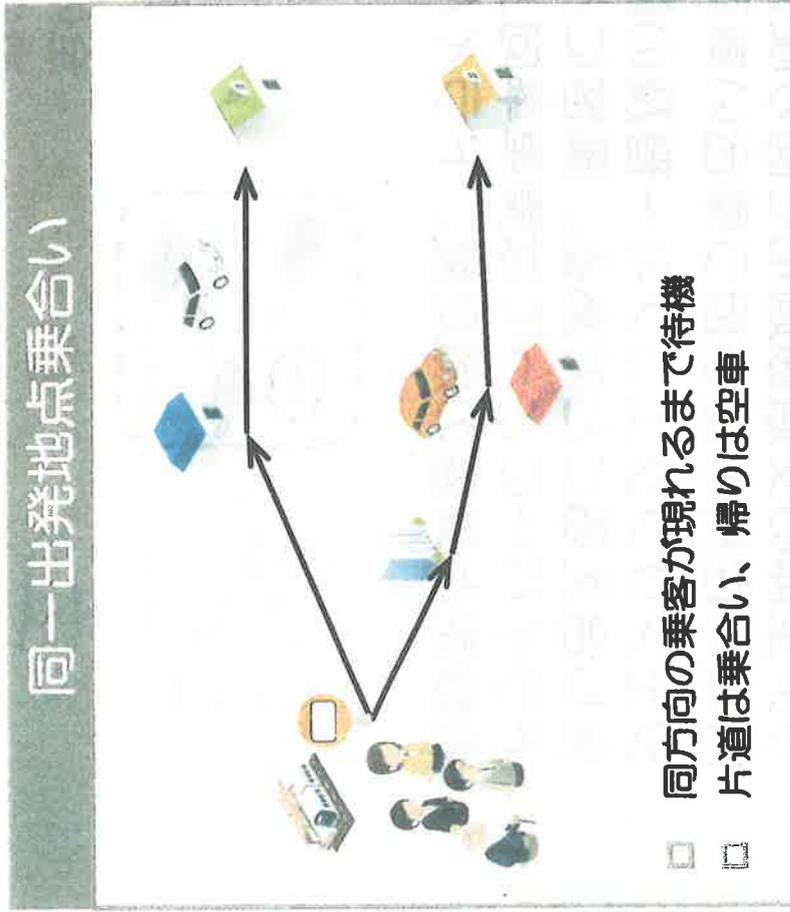
1. 実験の目的

相乗り実験を行う目的

- 少子高齢化、免許返納が進み、移動需要を満たす道路移動交通手段は不足する一方である。限られた車両とドライバーのシェアにより、エリア全体の交通最適化を図り喫緊の課題解決を目指す。本実験により将来の住民の足を担う乗合い車両の実用性を確認する。
- シェアリングエコノミー普及の鍵は、関係者全員の満足と納得感を共有し合えることである。乗客にとっては乗合い許容による運賃の低下、ドライバーにとっては実車率向上による売上アップが理想である。料金設定と乗客の満足度、ドライバーの売上の関連性を調査する。



2. 実験方針



名古屋市街にて、オンデマンド + 乗車位置・降車位置の指定が自由なリアルタイム乗合い配車実証実験を実施する



MIRAI SHARE

Copyright © Mirai Share Co., Ltd. & Future University HAKODATE. All rights reserved.



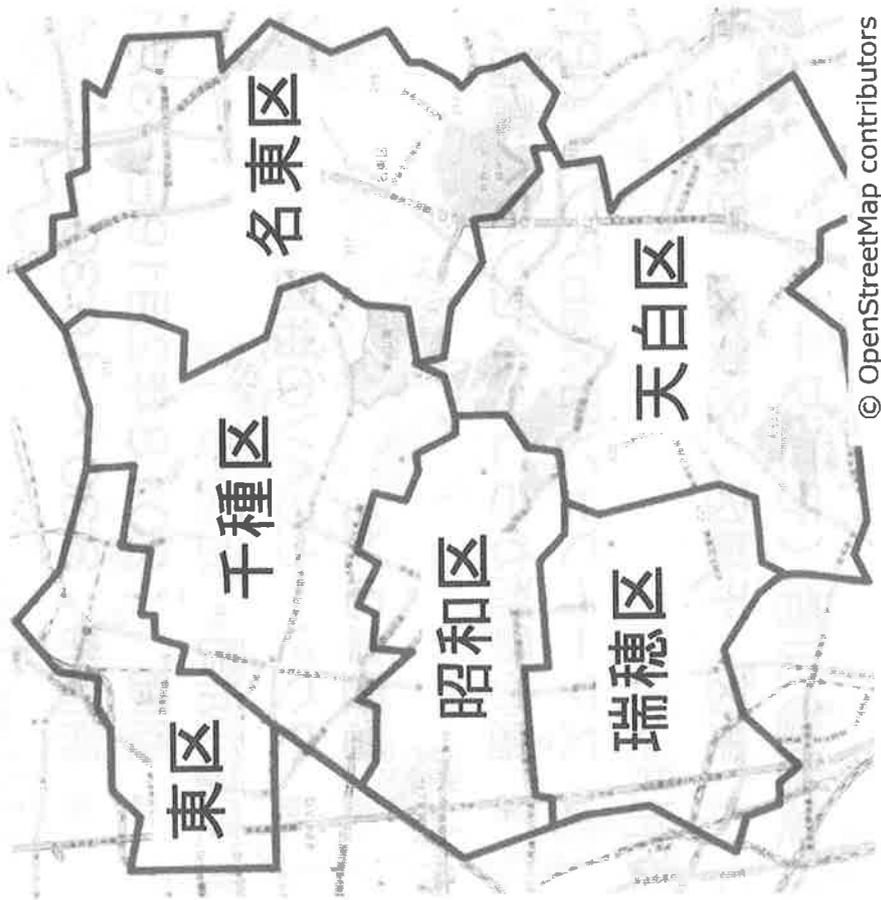
公立はこだて未来大学
FUTURE UNIVERSITY HAKODATE

3. 実験概要

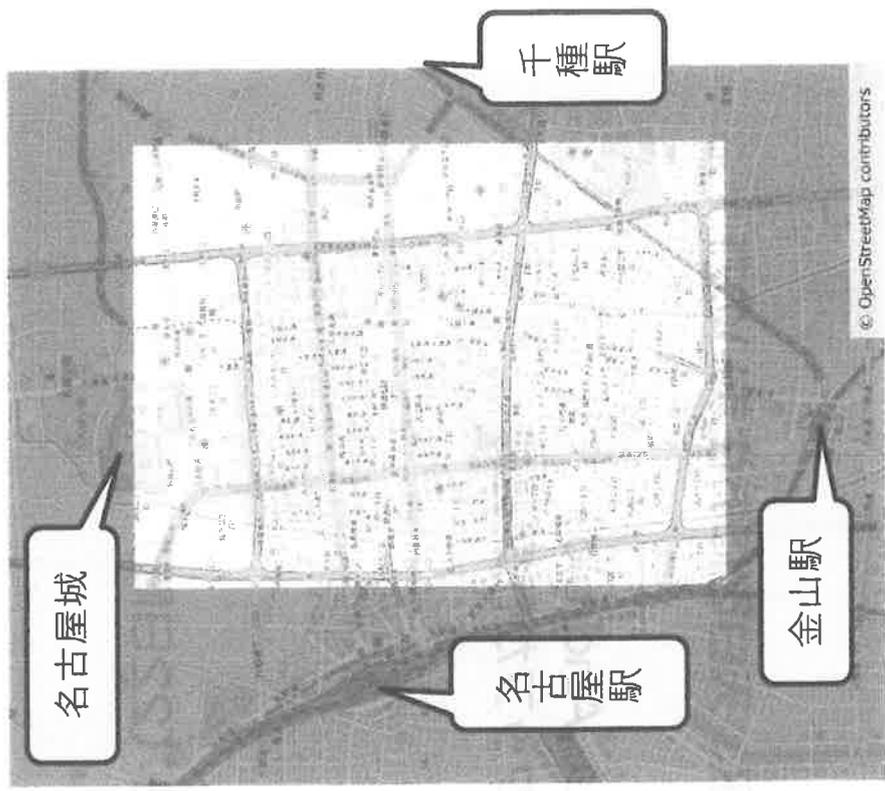
- 実験参加者（モニター）
 - 東区、千種区、名東区、昭和区、瑞穂区、天白区にお住まいの方
- 利用方法
 - スマートフォン用Webアプリ (iPhone、Android)
 - 携帯電話からコールセンターへ電話、スタッフが代理登録
- 台数
 - 普通車30台
 - タクシーとSAVの併用
- 実験期間・時間帯
 - 期間 : 2018年2月19日～3月12日 (22日間)
 - 時間帯 : 8:30 ~ 16:30
- リハーサル
 - 期間 : 2018年2月6日～2月7日 (2日間)
 - 時間帯 : 13:00 ~ 16:30

4. 実験エリア

- 実証実験：2018/2/19～3/12
 - 約12km × 12km



- リハーサル：2018/2/6～2/7
 - 約4km × 3km



5. アプリ画面イメージ

□ 乗客用アプリ：乗降位置、人数、希望時刻を設定して予約



□ ドライバ用アプリ：SAVSが決定した走行ルートを地図上に表示



MIRAI SHARE

Copyright© Mirai Share Co., Ltd. & Future University HAKODATE. All rights reserved.



公立はこだて未来大学
FUTURE UNIVERSITY HAKODATE

6. 実験結果データ

□ 実証実験：2018/2/19～3/12（22日間）

登録利用者数	配車予約確定 総数	予約キャンセル 数	送迎組数	相乗りが成立 した送迎組数	相乗りの発生率
273	497	41	456	186	41%
平均SAV稼働台数※					
14.1台					

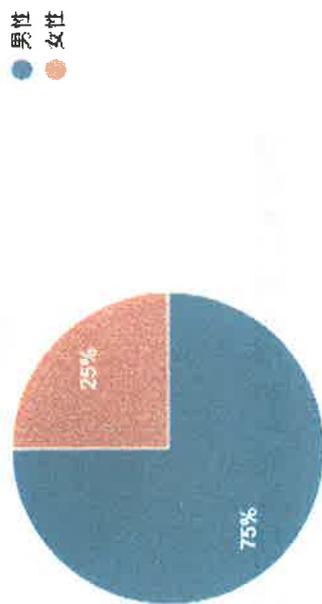
□ リハーサル：2018/2/6～2/7（2日間）

登録利用者数	配車予約確定 総数	予約キャンセル 数	送迎組数	相乗りが成立 した送迎組数	相乗りの発生率
90	439	149	290	201	69%
平均SAV稼働台数※					
15.4台					

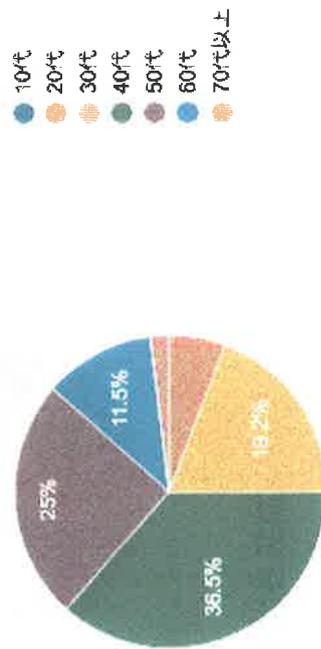
※ 30台中のタクシー営業中または休憩中を除いた稼働可能SAV台数

7. 実験終了後アンケート結果

Q1 性別
52名参加者



Q2 年代
52名参加者



7. アンケート結果

Q3-1 自家用車保有台数

52件の回答



Q3-2 自分で自由に利用できる自家用車台数

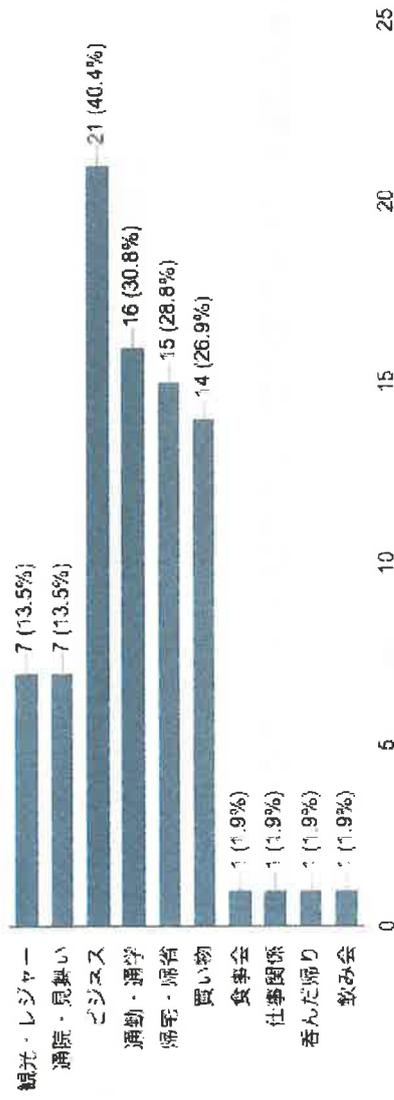
52件の回答



7. アンケート結果

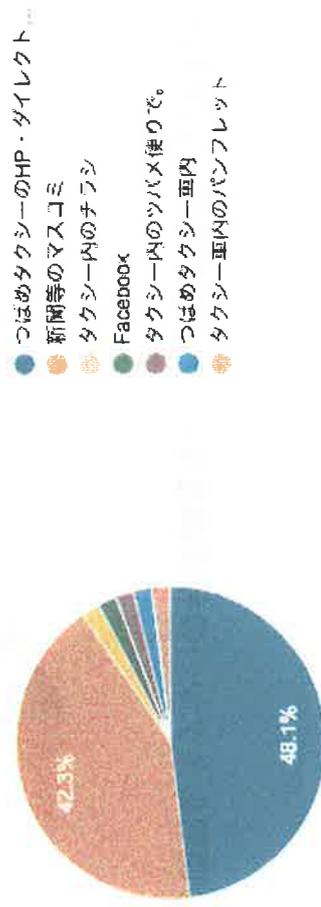
Q4 今回「相乗りタクシー」を利用した目的は何ですか。【複数回答可】

52名が回答



Q5 「相乗りタクシー」実証実験はどこで知りましたか。

52名が回答

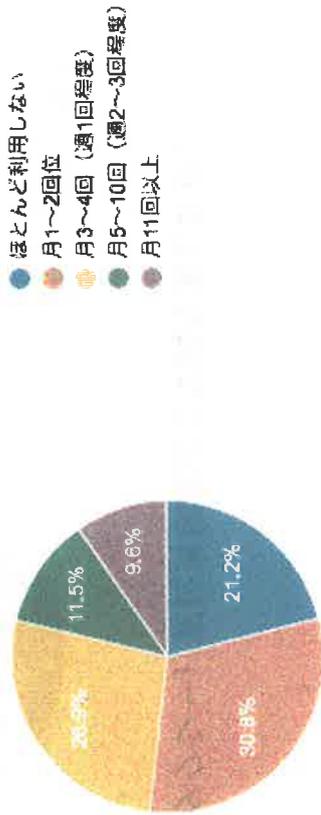


- つはめタクシーのHP・ダイレクト
- 新聞等のマスコミ
- タクシー案内のチラシ
- Facebook
- タクシー内のツバメ便り
- つはめタクシー案内
- タクシー案内のパンフレット

7. アンケート結果

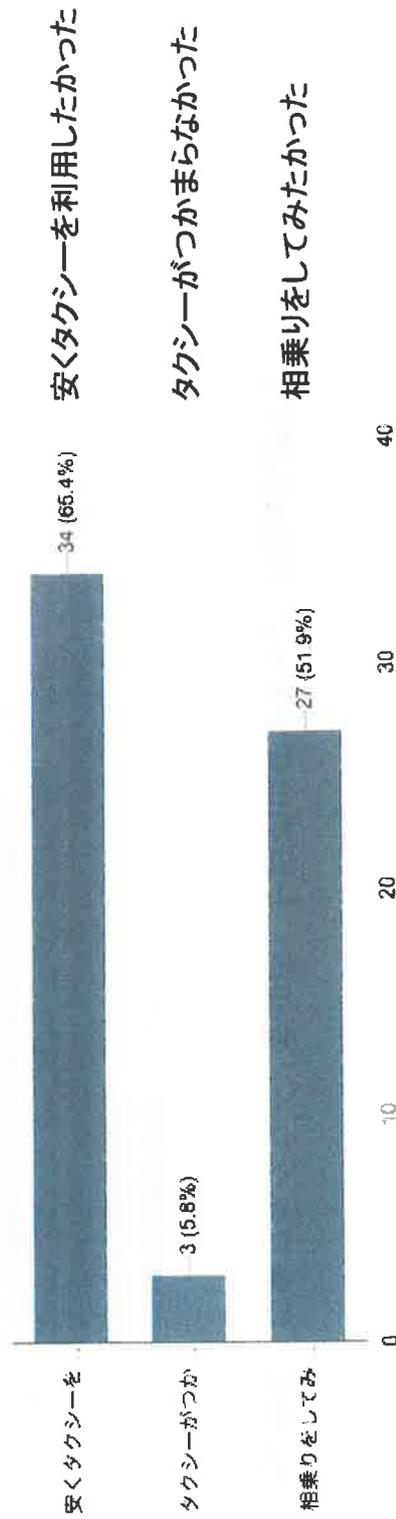
Q6 これまでの通常のタクシーの利用頻度は、1ヶ月でどのくらいですか。

52 件の回答



Q7 なぜ「相乗りタクシー」を利用しようと思いませんでしたか。【複数回答可】

52 件の回答

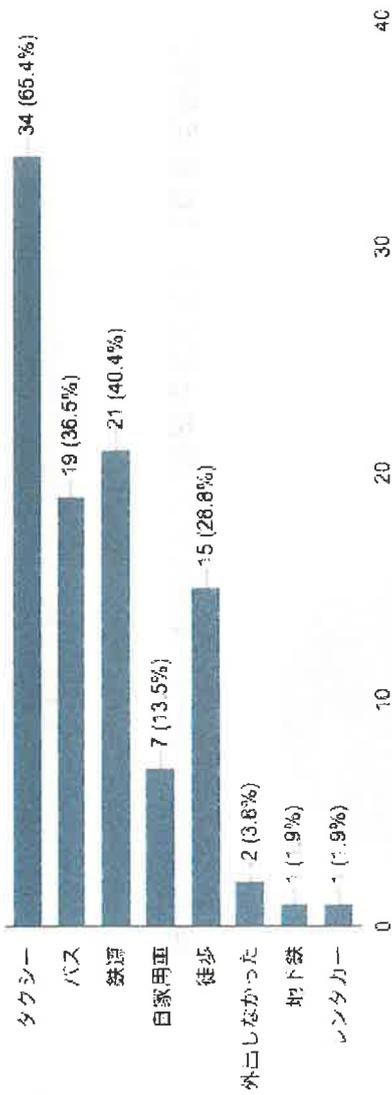


7. アンケート結果

08

「相乗りタクシー」がなければどの交通手段を利用していましたか。【複数回答可】

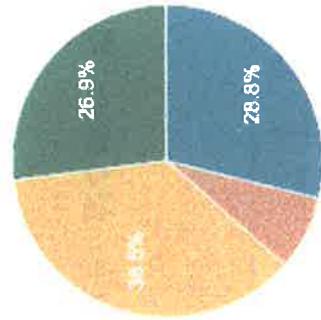
52件の回答



Q9 「相乗り運賃」についてどのようなに思いますか。

52件の回答

- 安いと思う
- 高いと思う
- 適切だと思う
- わからない



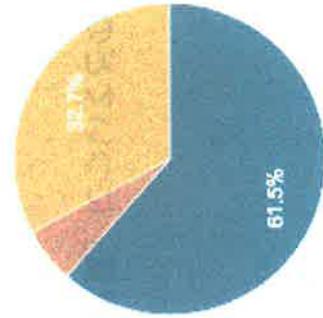
7. アンケート結果

Q10

「相乗りタクシー」が本格的に導入された場合、利用したいと思いますか。

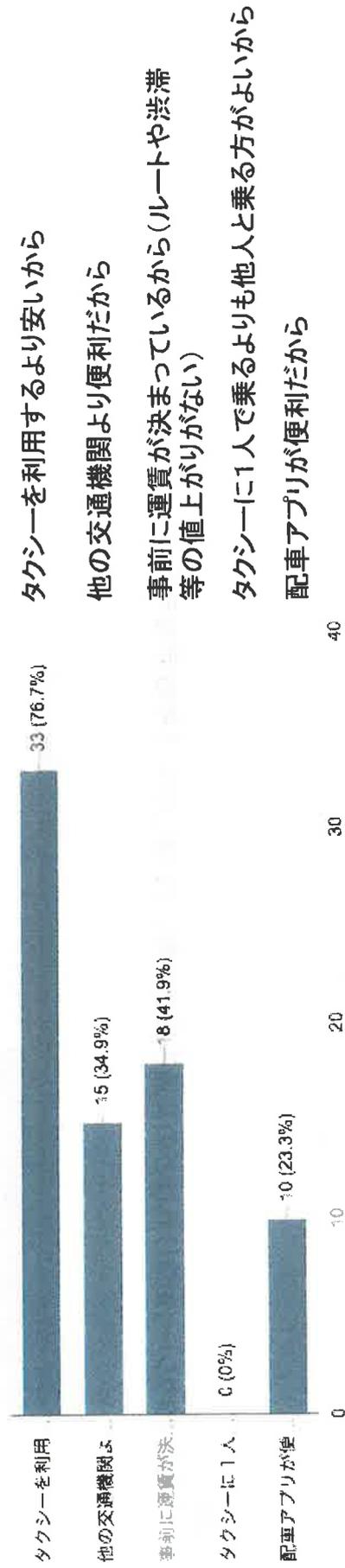
53 有効回答

- また利用したい
- 利用したくない
- わからない



Q11 「相乗りタクシー」を「また利用したい」理由は何ですか。【複数回答可】

40 有効回答



MIRAI SHARE

Copyright © Mirai Share Co., Ltd. & Future University HAKODATE. All rights reserved.



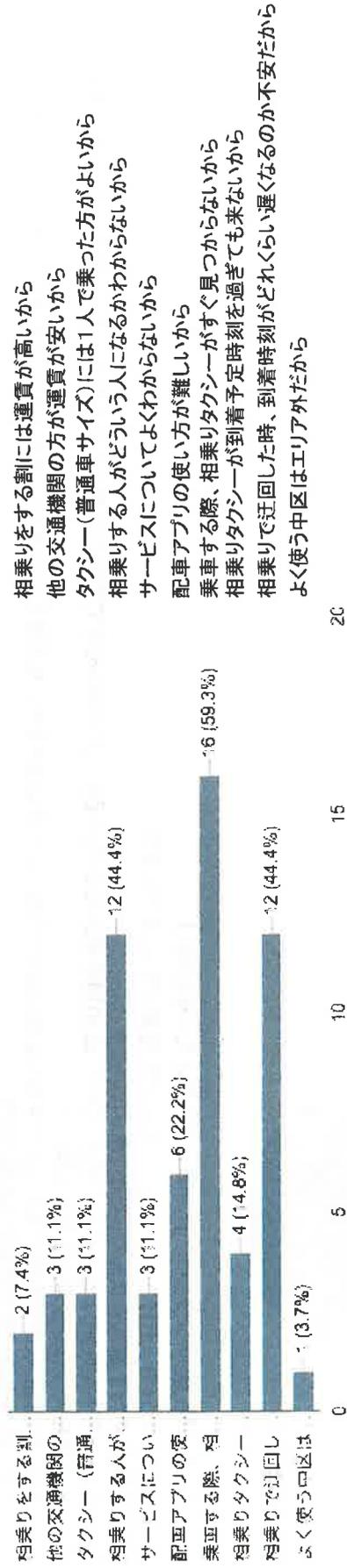
公立ほこだて未来大学
FUTURE UNIVERSITY HAKODATE

7. アンケート結果

Q12

「相乗りタクシー」を「利用したくない」理由は何ですか。【複数回答可】

27件の回答



Q13 新車を購入し10年間所有した場合、月で平均すると維持費用が5万円～7万円/月であったと仮定します。名古屋市内で「相乗りタクシー」を定額で自由に使えるとした場合、いくらなら家用車の代わりに利用してもよいと思えますか？

53件の回答



MIRAI SHARE

Copyright © Mirai Share Co., Ltd. & Future University HAKODATE. All rights reserved.

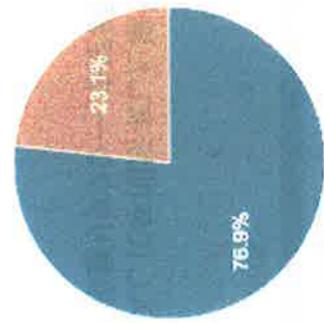


公立ほこだて未来大学
FUTURE UNIVERSITY HAKODATE

7. アンケート結果

Q14 今回の「相乗りタクシー」実証実験では、「乗合なし」料金(割引なし)と「乗合あり」料金(最大4割引程度)を提示しました。この他に「乗合許容」料金(乗合ありなしに関係なく2割引)の3パターンあった場合の運賃についてはどう思いますか？

5/10/2024



● このような運賃体系は「賛成」
● 複雑でよく分からないので「反対」

Q15 「相乗りタクシー」へのご意見【自由回答】

毎月5のつく日、土日など決まったパターンで「相乗りデー」を行っては、距離が合わず乗れませんでしたが、乗りたいです

車の到着予定時刻は外れるので不要。GPSで車の現在地がわかれば良い。アプリの地図で建物の名称を入れられない上に、動きが悪く、使い難かった。利用可能時間帯を夜間にも作って欲しい

今回は実験的なので範囲が狭かったですが、広域になったらもっと利用したいです。名古屋だけではなく、県内外問わず利用したいです。定額制も嬉しいです。会社単位での契約などもあるとお得。

アプリへの慣れ。相乗りのセキュリティなどまだ課題は多いと思う。

「相乗りタクシー」が実現して、試行錯誤しながら改善されていくと良いと思います。

エリアが決まっているので難しい。女性専用を作って欲しい。

タクシーは急ぎの時に便利だがやはり料金が高い。段階的な定額で定期契約出来ると利用価値は上がると思う。

サイトでは当日しか予約できなかったもので事前予約ができるとういと思います。

誰と相乗りするかはあまり気にしない。相乗りタクシーで一番気になるのは、お客のマッチングができるかどうか。今回の実証実験でも、予約する時間帯が決まっていたり、適当な相乗り相手がいないことが気になった。素早く、うまく、相乗りをマッチングできるような仕組みの構築を今後、期待しています。

バスがなくなる22時台以降や6時ごろに利用できれば、タクシーの利用をあきらめ徒歩や送迎を利用している人の需要がつかめると思います。

事前決済ができればとても便利だと感じる。

アプリの使い方がわからない方も利用できると思います。

制度が良くわからず不安がある。同じ方面の人と乗車した場合に支払いが別の場合はこの制度が適用されるのであろうか？



MIRAI SHARE

Copyright © Mirai Share Co., Ltd. & Future University HAKODATE. All rights reserved.



公立はこだて未来大学
FUTURE UNIVERSITY HAKODATE